

「里山ネットワーク世屋」は世屋地区の魅力ある里山風景を
後世に引き継ぐことを目的とした NPO 法人です



NPO法人
里山ネットワーク世屋

ニュース
NEWS

レター
LETTER No.27
2010年10月30日



2009年11月19日



2009年12月17日



2010年1月13日



2010年2月12日



2010年3月14日



2010年4月29日



2010年5月6日



2010年5月17日



2010年6月14日



2010年7月10日



2010年7月21日（梅雨明）



2010年8月24日



2010年9月24日



2010年10月30日

ぼちぼちと京都 上世屋定点写真のいちねん

昨年11月から坂田会員に撮っていただき、「ぼちぼちと京都」<http://www.bochibochikyoto.jp/index.php> で公開していただいている上世屋の定点写真。1年を迎えるのを記念して写真を並べてみました。普段は何気なく見ている風景も並べてみると変化が良く分かりおもしろいと思いませんか？今年はどうな冬がくるのでしょうか…。

祇園祭と連携した世屋のササ場復活プロジェクト 今年のササ出荷が終了しました！

8月8日に説明会を行い、8月26日からスタートしたササ出荷。嬉しい事に今年は仲間が増えて、4人の方を中心に10月25日まで2カ月採取&出荷が行われました。約28万枚出荷することが出来たと聞いています。昨年のなんと2.5倍！！「たかが1円、されど1円！」少しずつですが、仲間が増えて出荷実績が増えていくと同時に、需要の広がりを実感出来るようになってきました。しかし、一方で世屋でも目につくようになってきているササの開花と枯死についても気になります。注意深く見守っていききたいと思います。

■□活動報告□■

【受入れ】インターンシップ

京都大学地球環境学舎 須田雄太さん

8月7日から13日までの1週間、インターンシップをさせていただきました。はじめに、このインターンシップ期間中、磯田さんをはじめNPO関係者の方々、そして世屋にお住まいの方々にはご多忙中にもかかわらず大変お世話になり、ありがとうございます。おかげさまで充実したインターンシップとなりましたので、今回このニュースレターの紙面をいただき、活動内容を一部ではありますが報告させていただきます。



私はこの1週間、「丹後山間地域におけるNPOの活動と、農業・漁業に携わっている方々の暮らしを体験すること」と

「今後、上世屋地区にて地域防災マップを作成するための情報を収集すること」を目的にインターンシップを行わせていただきました。

まず、8日に行われた**笹刈り講習会**には、祇園祭のちまきに使用されてきた花脊地区の笹がシカによる食害や一斉開花の影響により不足しているという背景から、世屋地区の笹を出荷することで祇園祭を京都府下で支えよう、というNPOの熱い情熱に興味を持たれたり、共感された方々が多数参加していらっしやいました。NPOが持っている情報を地元が発信し、それに**地元の方々が答える**という状況に一体感を感じ、この**双方のやり取りが山間地域の活性化へ一つの重要なファクター**になりうるのではと私は思いました。

10日には**松尾地区の溝口さん宅**にお世話になりました。山で広葉樹をコマ切りにして家まで運び、それを薪として使用できるよう細かく割る一連の作業と、**ジャガイモの収穫**を体験させていただきました。薪は風呂のお湯を沸かすために必要不可欠な

ものであり、このような代物の作製に携わらせていただけたことに使命感を感じました。

13日にはNPOが振興局から委託され実施している**世屋川上流のモニタリング調査**の手伝いをさせていただきました。今回



は堰に堆積した土砂量の測定を行った後、堆積した土砂の除去を行いました。

またインターンシップ期間中、上世屋にお住まいの方々から、上世屋地区に設置されている**防火水槽や消火栓の位置**、台風などにより避難勧告や避難指示が発令された際の**避難場所など防災体制の現状**や、過去に上世屋地区で発生した**災害の履歴**、そして現在地滑りや土石流の**危険性のある箇所**、聞き取り調査の方法まで多くの情報を教えていただきました。今後、教えていただきました情報を整理し、実際に**上世屋地区で活用できる地域防災マップを作成**していきたいと考えています。ご多忙中にもかかわらず貴重な情報を提供していただきました区長の井之本さんをはじめ、多くの方々に感謝いたします。

最後に誠に勝手ではございますが、来年の春から夏にかけてもう1週間ほど世屋地区でインターンシップをさせていただきたいと考えています。その際はまた世屋のことについてお話を伺うことがあるかと思えます。NPO関係者の方々・世屋地区にお住まいの方々には大変ご迷惑をお掛けすることと存じますが、何卒よろしく願い申し上げます。

須田ちゃんお疲れさまでした。11日の交流会には多数のご参加ありがとうございました。防災マップが出来るのを楽しみに待ちたいと思います。(事務局いそだ)

■□会員さんの活動□■

9/12(日)~14(火)世屋ワークキャンプ in 畑 世屋ワークキャンプ実行委員会

NGO/NPO 日本国際ワークキャンプセンター（通称：ナイス）との共催で、2泊3日のワークキャンプが畑で行われました。12日オリエンテーションおよび村の散策、13日ナルたんぼの溝掃除と住民との交流会、14日旧小学校のグラウンド跡の整備という内容で、宿泊（自炊）は畑の公民館でお世話になりました。畑では初めての試みでしたが、井俣紀代男さんはじめ畑自治会の全面的な協力の元にぎやかに行われました。里山ネットワーク世屋は協力団体として関わり、道具の貸出しを行いました。

参加者：松田彩希(おばちゃん)、下村真穂(まほ)、隅医駿介(しゅん)、上田麻央(まお) 以上立命館産業社会学部4名
石黒智絵(ともえ)ナイススタッフ1名、ミラクル・チェン(ミラクル)台湾 NGO スタッフ1名、
主催：世屋ワークキャンプ実行委員会、日本国際ワークキャンプセンター
協力：畑住民のみなさま、坂田正美(上世屋)、里山ネットワーク世屋、差し入れを下さった皆様

畑でのふれあい 松田彩希

私たちは最初少し緊張しながら畑へ向かっていました。でも畑へ着くと、温かく、優しく受け入れてくださりとてもうれしかったです。私達の3日間の食料も、畑の皆さんが大切に作られたお野菜をくださったり、おかずを持ってきていただいたりしてくださり、感謝感激でした。普段、大学などで日々時間を気にしながらバタバタと過ごしていますが、畑では時間がまったりと流れており、ナルの溝さらいから帰ってきてみんなで昼寝をしたり、普段ではできない貴重な時間を過ごさせていただきました。溝さらいは今までしたことがなく、教えていただきながらやっていた私たちでもやるのがきついなと思うのに、高齢者の方がやられるにはもっときつんだらうなと思いました。そして2日目に畑の方々



と交流会をしていただき、みなさんが参加していただき、おいしい料理を持ってくださったのはすごく嬉しかったです。私達の為に、お忙しい中料理を作って

くださったことに感謝しました。みなさんとたくさんお話をしたり、カラオケをしたりととても楽しい時間を過ごせました。3日目は、廃校になった小学校のグラウンド整備をしました。いのししが土を掘り起こすなんて、想像もつかず驚きました。グラウンドが平らになってまた使えるようになってよかったです。そして、みなさんとお別れのときが…。3日間私たちを受け入れてくださり、優しくしてくださり心が温かくなり、泣きそうになりました。長期休暇の夏休みや春休みにしか行けませんが、できる限りまた畑に行きたいねと、車で話をしていました。日本にはまだまだ自然がいっぱい残っていて、もっと大切にしなければならぬし、これからの世代を背負う私たちが周りに伝えていかなければならないと思いました。私達のできる限りで、またボランティアに行かせていただきたいです。普段生活をしていて経験できないことができました。畑の方々に感謝しています。この経験を生かし、また大学で福祉の勉強を頑張りたいと思います。



9/22(水) 第6回エコツーリズム優秀賞を受賞 宮津市エコツーリズム推進協議会

エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し、広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上並びに、情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的に、環境省主催で行われているエコツーリズム大賞。当団体も関わっている宮津市エコツーリズム推進協議会がみごと優秀賞を受賞しました！
「取組みは始まったばかり！実績を積み重ねる励みになれば」と事務局は話しておられました。

10/5(火) 府中小イモ掘り体験会 おはよう農園(木子国営農地内)

ニュースレターNo. 24でもご紹介させていただいたおはよう農園の芋掘り体験。「実りの喜びを子供たちに感じてもらえたら…」と昨年から教育委員会に働きかけていた丹羽さん(下世屋)の念願が叶って今年は宮津市府中小学校の1年生14名が芋掘りにやってきました。



天気が心配されましたが、芋掘りの間だけは雨もあがって、小さな慣れない手つきでにぎやかな芋掘りとなりました。小学校で育てていたサツマイモが



イノシシに食べられてしまい収穫できなくなったために、おはよう農園に芋掘りに来る事になったとか。「おっかい〜!」「三つ子のおイモだ〜」と子供たちは約1時間真剣にイモを掘っていました。この日のために丹羽さんが水を引

いて用意した手洗い場でも「冷たい〜」「気持ちいい〜」とおおはしゃぎの子供達でした。
「来年もやりたい」と話す丹羽さんは芋掘りだけでなくお手伝いいただける方も募集中〜☆です。

■□イベント・会議のご案内□■

11/7(日)10:00~@地区公民館 世屋地区運動会&収穫祭

今年も早いもので運動会の季節がやってきました。恒例の昼食時のカレー販売(6日午後仕込み)ではお手伝いして下さる方を募集中。13時からの収穫祭では、野菜の他に日用品や古着などが並ぶフリーマーケットも開催予定。出品者も募集中〜♪みなさんお誘い合わせでご参加下さい!

11/14(日)・28(日)@合力の家 伝統的民家の再生を学ぶ講座 「住まう心と職人の技」

8月より5回シリーズで開催されている講座も11月で終了予定。14日は「建具」28日は「畳」がテーマ。合力の会が「つどう場所づくり」として進める家の再生に興味のある方や建築に関心のある方におススメ。

時 間：両日とも13時から16時

申込み：合力の会 井之本泰 0772-27-1547

NEWS LETTER ニュースレター No.27

発行：NPO 法人里山ネットワーク世屋 理事長 飯尾毅

〒626-0227 京都府宮津市宇上世屋 560-1 TEL/FAX0772-47-3540 bhutan@mxe.nkansai.ne.jp

編集：磯田有美恵

印刷協力：(株)飯尾醸造

発送：事務局ぶーたん